



2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月13日

上場会社名 株式会社 トラスト
 コード番号 3347 URL <http://www.trust-ltd.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川村 賢司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 谷中 一晴

TEL 052-219-9058

定時株主総会開催予定日 2021年6月24日

配当支払開始予定日

2021年6月9日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	20,080	0.3	527	63.6	541	60.7	49	85.9
2020年3月期	20,140	0.6	1,447	0.1	1,377	3.1	350	3.0

(注) 包括利益 2021年3月期 348百万円 (56.9%) 2020年3月期 807百万円 (0.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	1.91		0.7	1.9	2.6
2020年3月期	13.55		5.2	4.7	7.2

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 百万円 2020年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	28,998	10,427	23.7	265.21
2020年3月期	29,011	10,230	23.6	264.82

(参考) 自己資本 2021年3月期 6,862百万円 2020年3月期 6,852百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	4,483	1,287	2,827	718
2020年3月期	5,241	3,032	2,674	331

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		2.00		2.00	4.00	103	29.5	1.5
2021年3月期		2.00		2.00	4.00	103	209.4	1.5
2022年3月期(予想)		2.00		2.00	4.00			

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,617	35.0	754	533.7	698	941.8	186	439.7	6.60
通期	24,336	21.2	1,611	205.7	1,495	176.3	407	715.1	14.40

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	28,150,000 株	2020年3月期	28,150,000 株
期末自己株式数	2021年3月期	2,273,100 株	2020年3月期	2,273,100 株
期中平均株式数	2021年3月期	25,876,900 株	2020年3月期	25,876,900 株

(参考)個別業績の概要

2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	5,023	11.4	235		131		140	
2020年3月期	5,670	14.4	27	78.4	33	37.5	206	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	5.44	
2020年3月期	7.98	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	6,146	3,142	51.1	121.45
2020年3月期	5,642	3,367	59.7	130.12

(参考) 自己資本 2021年3月期 3,142百万円 2020年3月期 3,367百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.411.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	3
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大にともなって政府による緊急事態宣言が発令される等厳しい状況にあり、段階的な経済活動の再開による持ち直しの動きがみられたものの、オリンピックの開催も延期される等先行き不透明な状況で推移いたしました。

世界経済においても、新型コロナウイルス感染症の拡大が続く中、各国でワクチン接種が開始される一方、外出規制や経済活動制限が引き続き実施され本格的な回復に向けては時間を要するものと見られます。

このような状況のなか、当社グループは、中核事業であり海外市場をターゲットとしている中古車輸出事業、自動車の所有から利用の流れの中で安定的な成長を続けるレンタカー事業、さらに南アフリカ共和国において海外自動車ディーラー事業の3つの事業を行っており、安定的で収益力のある事業体の構築を目指しております。

その結果、売上高20,080百万円(前年同期比0.3%減)、営業利益527百万円(前年同期比63.6%減)、経常利益541百万円(前年同期比60.7%減)、親会社株主に帰属する当期純利益49百万円(前年同期比85.9%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 中古車輸出事業

中古車輸出業界においては、アラブ首長国連邦、ニュージーランド、ロシアといった主要輸出先が当業界を牽引しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、この一年は、輸出台数が減少してきております。

新車輸出業界においても、世界的な半導体不足による減産や新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大に伴い、その輸出台数が減少しており今後の中古自動車流通量への影響が懸念されています。アフリカ地域における主要輸出国の一つであるケニアにおいては、感染症対策としての夜間外出禁止令が延長される等、各国における対策が需要にも影響を及ぼし不透明な状況が続いており、当連結会計年度における業界全体の輸出台数は104.1万台(前期比19.6%減)と大きく減少しました。

このような状況のなか、当社主要輸出先であるアフリカ地域、オセアニア地域、中南米地域へのB to C販売先台数は減少したものの、B to B販売先に注力し始めたヨーロッパ地域、アジア地域への輸出台数が増加し、当社グループの輸出台数の合計は3,834台(前期比6.5%減)となりました。

その結果、当連結会計年度における業績は、売上高5,023百万円(前期比11.4%減)、営業損失236百万円(前期営業利益27百万円)となりました。

② レンタカー事業

レンタカー業界においても、今般の新型コロナウイルス感染症対策としてのGo To Travel等の施策により一時的に需要が戻ったものの、当該感染症の感染拡大の影響により需要は鈍化傾向にあり、限られた需要に対して各社の競争は益々激しくなっております。

このような状況のなか、当社グループは、当連結会計年度において直営店の桑名店(三重県)、上田店(長野県)、フランチャイズ(以下、「FC」と称します)店の成田店(千葉県)を新規出店し、直営店及びFC店の総店舗数は176店、総保有台数は19,573台(前年同期比3.7%減)(※うち、Jネットブランドのみの店舗数は118店、保有台数は13,602台(前年同期比3.2%減))となりました。また、顧客満足度向上のため車両の高年式化やインターネット・TVCMなど各種媒体への広告拡大による知名度の浸透を図るとともに、楽天ポイントカードや無人レンタカー店舗(スマートカウンター)の出店など様々な施策を取り入れ、個人・法人顧客の獲得することに注力いたしました。中古車販売においては、昨年度に出店いたしました越谷レイクタウン店において当社の中古車ブランド「Jネットカーズ」を開始しました。営業利益は前年同期を大幅に下回ったものの、売上高は昨年同期比を上回りました。

その結果、当連結会計年度における業績は、売上高12,472百万円(前期比6.0%増)、営業利益756百万円(前期比52.1%減)となりました。

③ 海外自動車ディーラー事業

南アフリカ共和国においては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、ロックダウン等の政府施策やワクチンが十分に回ってこない懸念から不安定な状況が続いており、2020年1-12月期の新車販売台数は38.0万台(前期比29.0%減)となり減少しております。

このような状況のなか、当社グループは、南アフリカ共和国でスズキディーラー4店舗を運営しております。新車販売台数は合計1,203台(前期比0.5%増)、中古車販売台数は合計903台(前期比5.4%減)となり合計販売台数は合計2,106台(前期比2.1%減)となっております。

今般国内でも猛威を振るう新型コロナウイルス感染症が蔓延するなか、当社は、お客様と従業員の健康確保を最優先に行い、昨年は、スズキオート南アフリカが開催する「ディーラーカンファレンス&アワードイブニング」において、最も荣誉ある賞の一つである「認定エリートディーラー賞」をはじめ6つの賞を頂くことが出来、経営も改善されております。

その結果、当連結会計年度における業績は、売上高2,785百万円(前期比2.9%減)、営業損失1百万円(前期営業損失134百万円)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて6.4%減少し、13,188百万円となりました。これは、リース債権及びリース投資資産が1,622百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて5.9%増加し、15,810百万円となりました。これは、リース資産が1,761百万円増加したことなどによります。

その結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて0.1%減少し、28,998百万円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて11.1%減少し、14,004百万円となりました。これは、リース債務（流動）が1,834百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて50.6%増加し、4,567百万円となりました。これは、リース債務が1,533百万円増加したことなどによります。

その結果、負債は、前連結会計年度末に比べて1.1%減少し、18,571百万円となりました。

③ 純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べて1.9%増加し、10,427百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ386百万円増加し、718百万円となりました。なお、当連結会計年度の各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度において、営業活動の結果獲得した資金は4,483百万円となりました。これは主に税金等調整前当期純利益552百万円、減価償却費4,156百万円があったことによるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度において、投資活動の結果使用した資金は1,287百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出1,461百万円があったことによるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度において、財務活動の結果使用した資金は2,827百万円となりました。これは主にリース債務の返済による支出3,311百万円があったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率	22.5%	21.6%	22.7%	23.6%	23.7%
時価ベースの自己資本比率	31.1%	24.1%	18.4%	12.6%	15.9%
キャッシュ・フロー 対有利子負債比率	125.3%	164.9%	120.8%	136.5%	217.5%
インタレスト・カバレッジ・ レシオ	50.9倍	46.9倍	58.2倍	87.8倍	39.0倍

(注) 1. 自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

(株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。)

キャッシュ・フロー対有利子負債率：有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー/利払い

2. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

3. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

中古車輸出事業につきましては、WEBサイトを通じたBtoC販売の拡充、継続的なBtoB販売先の新規開拓、部品販売の強化等により売上の拡大に努めてまいります。レンタカー事業につきましては、既存出店エリア及び空白エリアへの新規出店を積極的に推進し、より利便性の高い店舗網を構築してまいります。海外自動車ディーラー事業につきましては、既存店舗の収益改善に努め、売上拡大及び利益向上を図ってまいります。

いずれの事業におきましても、今般の新型コロナウイルス感染症感染拡大防止策による国内外におけるロックダウン等の影響を避けることは難しく、今後の見通しが立てづらい環境下にはございますが、株主様をはじめとするステークホルダーの皆様方の安全・安心を最優先に事業を継続してまいります。

以上の結果、2022年3月期の連結業績の見通しにつきましては、売上高24,336百万円（前年同期比21.2%増）、営業利益1,611百万円（前年同期営業利益527百万円）、経常利益は1,495百万円（前年同期経常利益541百万円）、親会社株主に帰属する当期純利益は407百万円（前年同期親会社株主に帰属する当期純利益49百万円）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、外国人株主比率の推移及び国内の同業他社の国際会計基準の適用動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	331,906	718,268
受取手形及び売掛金	2,107,473	2,589,934
リース債権及びリース投資資産	8,933,343	7,310,716
商品及び製品	1,816,676	1,965,323
仕掛品	443	665
原材料及び貯蔵品	26,519	28,114
その他	875,063	768,166
貸倒引当金	△7,604	△192,630
流動資産合計	14,083,821	13,188,557
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,518,290	2,677,914
減価償却累計額	△747,640	△856,222
建物及び構築物 (純額)	1,770,649	1,821,692
機械装置及び運搬具	6,153,311	5,598,832
減価償却累計額	△2,331,736	△2,803,364
機械装置及び運搬具 (純額)	3,821,575	2,795,467
土地	3,427,457	3,500,983
リース資産	8,691,606	10,025,264
減価償却累計額	△3,770,468	△3,342,271
リース資産 (純額)	4,921,138	6,682,992
その他	163,459	195,408
減価償却累計額	△118,066	△130,894
その他 (純額)	45,393	64,514
建設仮勘定	7,000	14,282
有形固定資産合計	13,993,214	14,879,932
無形固定資産		
のれん	61,606	57,477
その他	45,180	57,180
無形固定資産合計	106,786	114,657
投資その他の資産		
投資有価証券	251,008	274,869
長期貸付金	155,918	147,799
繰延税金資産	120,731	82,526
その他	339,312	351,804
貸倒引当金	△38,929	△41,456
投資その他の資産合計	828,040	815,543
固定資産合計	14,928,041	15,810,133
資産合計	29,011,863	28,998,691

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	920,301	610,767
短期借入金	1,800,000	2,450,000
1年内返済予定の長期借入金	14,470	9,996
リース債務	11,385,163	9,550,341
未払法人税等	248,648	6,896
賞与引当金	115,760	122,792
その他	1,264,059	1,253,485
流動負債合計	15,748,403	14,004,279
固定負債		
長期借入金	12,515	2,519
リース債務	2,879,855	4,413,068
役員退職慰労引当金	9,397	10,135
資産除去債務	62,413	71,526
その他	68,487	69,778
固定負債合計	3,032,668	4,567,028
負債合計	18,781,072	18,571,308
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,349,000	1,349,000
資本剰余金	1,174,800	1,174,800
利益剰余金	5,039,721	4,985,721
自己株式	△618,209	△618,209
株主資本合計	6,945,312	6,891,312
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,362	18,562
為替換算調整勘定	△91,301	△47,088
その他の包括利益累計額合計	△92,663	△28,525
非支配株主持分	3,378,142	3,564,596
純資産合計	10,230,790	10,427,383
負債純資産合計	29,011,863	28,998,691

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	20,140,570	20,080,231
売上原価	14,617,562	15,195,880
売上総利益	5,523,008	4,884,351
販売費及び一般管理費	4,075,299	4,356,688
営業利益	1,447,708	527,663
営業外収益		
受取利息	14,349	9,224
受取配当金	5,096	5,720
為替差益	—	35,735
投資有価証券償還益	1,082	48
受取保険金	1,607	5,380
受取補償金	6,685	575
助成金収入	—	27,901
債務勘定整理益	2,916	2,259
その他	8,874	20,664
営業外収益合計	40,613	107,510
営業外費用		
支払利息	84,151	89,215
為替差損	24,838	—
支払保証料	728	3,669
その他	837	943
営業外費用合計	110,556	93,828
経常利益	1,377,766	541,344
特別利益		
固定資産売却益	10,666	—
投資有価証券売却益	—	11,582
特別利益合計	10,666	11,582
特別損失		
固定資産除却損	3,086	59
固定資産撤去費用	595	—
投資有価証券評価損	93	—
特別損失合計	3,774	59
税金等調整前当期純利益	1,384,657	552,867
法人税、住民税及び事業税	525,112	235,969
法人税等調整額	9,152	32,627
法人税等合計	534,264	268,597
当期純利益	850,393	284,269
非支配株主に帰属する当期純利益	499,573	234,761
親会社株主に帰属する当期純利益	350,819	49,507

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	850,393	284,269
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18,963	19,944
為替換算調整勘定	△23,894	44,212
その他の包括利益合計	△42,858	64,157
包括利益	807,535	348,426
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	308,158	113,645
非支配株主に係る包括利益	499,376	234,781

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,349,000	1,174,800	4,779,480	△618,209	6,685,071
当期変動額					
剰余金の配当			△90,579		△90,579
親会社株主に帰属する当期純利益			350,819		350,819
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	260,240	—	260,240
当期末残高	1,349,000	1,174,800	5,039,721	△618,209	6,945,312

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	17,403	△67,406	△50,002	2,927,092	9,562,161
当期変動額					
剰余金の配当					△90,579
親会社株主に帰属する当期純利益					350,819
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△18,766	△23,894	△42,661	451,049	408,388
当期変動額合計	△18,766	△23,894	△42,661	451,049	668,629
当期末残高	△1,362	△91,301	△92,663	3,378,142	10,230,790

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,349,000	1,174,800	5,039,721	△618,209	6,945,312
当期変動額					
剰余金の配当			△103,507		△103,507
親会社株主に帰属する当期純利益			49,507		49,507
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△53,999	—	△53,999
当期末残高	1,349,000	1,174,800	4,985,721	△618,209	6,891,312

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△1,362	△91,301	△92,663	3,378,142	10,230,790
当期変動額					
剰余金の配当					△103,507
親会社株主に帰属する当期純利益					49,507
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	19,924	44,212	64,137	186,454	250,592
当期変動額合計	19,924	44,212	64,137	186,454	196,592
当期末残高	18,562	△47,088	△28,525	3,564,596	10,427,383

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,384,657	552,867
減価償却費	4,085,301	4,156,926
のれん償却額	7,601	6,099
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4,391	197,702
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△10,616	7,031
受取利息及び受取配当金	△19,446	△14,945
支払利息	84,151	89,215
為替差損益 (△は益)	△1,376	△3,724
固定資産売却損益 (△は益)	△10,666	—
固定資産除却損	3,086	59
投資有価証券評価損益 (△は益)	93	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△11,582
売上債権の増減額 (△は増加)	△146,579	△511,726
たな卸資産の増減額 (△は増加)	228,728	964,351
仕入債務の増減額 (△は減少)	442,666	△350,228
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△209,220	453,394
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△44,829	△633,796
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	160,487	161,074
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	△2,186	△922
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△60,777	12,063
その他	2,012	8,530
小計	5,897,476	5,082,391
利息及び配当金の受取額	19,155	14,580
利息の支払額	△59,709	△114,893
法人税等の支払額	△615,247	△498,801
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,241,675	4,483,277
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	4,890
有形固定資産の取得による支出	△3,225,415	△1,461,288
有形固定資産の売却による収入	47,963	—
無形固定資産の取得による支出	△15,861	△25,347
投資有価証券の売却による収入	—	13,082
貸付けによる支出	△190,000	—
貸付金の回収による収入	401,514	191,474
敷金及び保証金の差入による支出	△52,792	△60,991
敷金及び保証金の回収による収入	4,353	56,663
その他	△1,937	△5,550
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,032,176	△1,287,067
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	800,000	650,000
長期借入金の返済による支出	△43,224	△14,470
配当金の支払額	△90,583	△103,528
非支配株主への配当金の支払額	△48,327	△48,327
リース債務の返済による支出	△3,292,550	△3,311,277
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,674,685	△2,827,602
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,371	17,755
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△457,814	386,362
現金及び現金同等物の期首残高	778,133	331,906
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	11,587	—
現金及び現金同等物の期末残高	331,906	718,268

- (5) 連結財務諸表に関する注記事項
 (継続企業の前提に関する注記)
 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、取扱い商品及びサービス別にセグメントを構成しており、「中古車輸出事業」、「レンタカー事業」、「海外自動車ディーラー事業」を報告セグメントとしております。

「中古車輸出事業」は、インターネットでのWebサイトを利用して、主に海外の個人顧客向けに中古車の輸出販売を行っております。「レンタカー事業」は、フランチャイズ事業と併せて全国でレンタカーサービス、自動車リースサービスを提供しております。「海外自動車ディーラー事業」は、南アフリカ共和国において自動車ディーラーを運営し、新車・中古車の販売及び自動車の修理を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベース(のれんの償却前)の数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額	連結財務諸表 計上額
	中古車輸出 事業	レンタカー 事業	海外自動車 ディーラー 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	5,637,072	11,634,100	2,869,397	20,140,570	—	20,140,570
セグメント間の内部売上高 又は振替高	33,603	135,687	—	169,291	△169,291	—
計	5,670,675	11,769,787	2,869,397	20,309,861	△169,291	20,140,570
セグメント利益又は損失(△)	27,417	1,580,299	△134,918	1,472,798	△25,089	1,447,708
セグメント資産	5,642,144	23,260,112	598,783	29,501,040	△489,177	29,011,863
セグメント負債	2,274,885	16,307,993	273,470	18,856,349	△75,277	18,781,072
その他の項目						
減価償却費	12,355	4,062,616	10,328	4,085,301	—	4,085,301
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	6,463	3,447,580	27,392	3,481,436	—	3,481,436

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額	連結財務諸表 計上額
	中古車輸出 事業	レンタカー 事業	海外自動車 ディーラー 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	4,981,237	12,313,791	2,785,203	20,080,231	—	20,080,231
セグメント間の内部売上高 又は振替高	41,776	158,407	—	200,184	△200,184	—
計	5,023,014	12,472,199	2,785,203	20,280,416	△200,184	20,080,231
セグメント利益又は損失(△)	△236,180	756,718	△1,131	519,406	8,256	527,663
セグメント資産	6,145,748	22,558,107	705,199	29,409,054	△410,362	28,998,691
セグメント負債	3,002,950	15,296,672	343,944	18,643,567	△72,258	18,571,308
その他の項目						
減価償却費	12,849	4,137,354	6,721	4,156,926	—	4,156,926
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	43,360	1,265,358	4,253	1,312,972	—	1,312,972

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(セグメント利益又は損失(△))

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間取引消去	494	637
のれん償却額	△7,601	△6,099
棚卸資産の調整額	△17,982	13,718
合計	△25,089	8,256

(セグメント資産)

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間取引消去	△352,182	△306,342
のれん償却額	△62,545	△89,069
棚卸資産の調整額	△17,362	△6,471
その他の調整額	△57,086	△8,478
合計	△489,177	△410,362

(セグメント負債)

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間取引消去	△18,190	△63,780
その他の調整額	△57,086	△8,478
合計	△75,277	△72,258

2 セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	中古車輸出事業	レンタカー事業	海外自動車 ディーラー事業	合計
外部顧客への売上高	5,637,072	11,634,100	2,869,397	20,140,570

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	アフリカ	北中南米	オセアニア	ヨーロッパ	アジア	合計
12,864,038	4,041,807	737,715	524,031	193,189	1,779,787	20,140,570

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えているため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定の顧客への売上高がないため、記載は省略しております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	中古車輸出事業	レンタカー事業	海外自動車 ディーラー事業	合計
外部顧客への売上高	4,981,237	12,313,791	2,785,203	20,080,231

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	アフリカ	北中南米	オセアニア	ヨーロッパ	アジア	合計
13,357,057	3,701,362	327,981	512,483	120,353	2,060,993	20,080,231

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えているため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定の顧客への売上高がないため、記載は省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	中古車輸出事業	レンタカー事業	海外自動車 ディーラー事業	全社・消去	合計
当期償却額	—	—	—	7,601	7,601
当期末残高	—	—	2,873	58,732	61,606

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：千円)

	中古車輸出事業	レンタカー事業	海外自動車 ディーラー事業	全社・消去	合計
当期償却額	—	—	—	6,099	6,099
当期末残高	—	—	3,534	53,943	57,477

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	264円82銭	265円21銭
1株当たり当期純利益金額	13円55銭	1円91銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎

項目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	350,819	49,507
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	350,819	49,507
期中平均株式数(株)	25,876,900	25,876,900

(重要な後発事象)

該当事項はありません。